



【学校教育目標】よく考え、心豊かで、ねばり強い子どもを育てる

他の人の様子に「気付く」力

校長 山形 幸司

最近、次のようなことがありました。

給食時間が終わった頃、校長室で私が電話をかけていると、1・2年生の子供たちが、給食の食器等を返すために校長室の前を通りました。子供たちは、静かに通っていたのですが、その中の一人の子が、「校長先生が今電話中だから、しゃべっちゃダメだよ！」と小声で他の子供たちに声をかけていました。私は、その姿を見て、低学年で周りの人の様子に気付き、どう行動すればよいのか判断できることに驚くと同時に、とても嬉しく感じました。

学校生活では、授業中でも、その他の時間でも、絶えず、子供同士、あるいは職員と子供との間で関わり合いがあります。学校生活全体が、周りの人たちとの関わり合いの中で行われているとも言えると思います。その中で、自分の考えを表現したり、他の人の考えを聴いたり、取り入れたりするのですが、その中で、どうしても子供同士、ぶつかることがあります。その、ぶつかった場面で、お互いの考えを理解し合って、折り合いを付けることも学校での大きな学びといえますが、他の人の様子に「気付く」力が育てば、そのぶつかりも減ったり、解決が早くなったりすると思います。

学校で考えられる場面としては、例えば、元気のない友だちに、「だいじょうぶ？」と声をかけたり、困っている友だちに「どうしたの？」「何か手伝おうか？」などと声をかけること等があるかと思います。こういった行為の積み重ねが、お互いの思いやりの心を育て、共感し合う心を育てるのだと思います。

今回のことは、小さな出来事ではありましたが、子供の気遣いに触れ、私の心の中では大きな喜びとなりました。

私自身、我が家において、子供が小さい頃は、どうしても心配が先に立ち、「今日は困ったことなかった？」と後ろ向きなことをよく聞いていたものですが、「今日は友だちに優しくできた？」とか、「お手伝いしてくれてありがとう！」などの声かけを御家庭でしてもらえると、周りの人に目を向け、「気付く」力が少しずつ育ってくるように思います。

学校と家庭と連携して、子供たちの「気付く」力を育てていきましょう！



【おしらせ】

※ 大隅北校区長寿クラブ様より、
雑巾の寄贈がありました。
大切に使いたいと思います。
有り難うございました！



5・6年宿泊学習・集合学習

6月3～4日に、5校（大隅北・月野・恒吉・笠木・菅牟田）合同宿泊学習行われました。当日は、台風の心配がありましたが、特に大きな影響もなく、他校の児童と一緒に活動する経験は、子どもたちにとって、とても貴重な学びになりました。また、6月17日には、岩川小も加えた形での集合学習が行われ、大隅中校区の5・6年生は、国語の授業を一緒にしたり、給食を食べ昼休みに一緒に遊んだりしました。子どもたちは、このような取組によって、スムーズに中学校生活に移行することができそうです。



1～4年 4校交流学习

6月3日に、本校で、4校（大隅北・笠木・菅牟田・恒吉）の1～4年生が集合して、「4校交流学习」が行われました。初めに、自己紹介した後、じゃんけん列車や仲間集めゲームをしました。次に、1・2年生は、体育館で体育を、3・4年生は音楽室で音楽をしました。普段の人数の倍以上の子供たちでリレーやドッジボールをしたり、リコーダーを吹いたりすることができ、とても楽しかったようでした。年に1度ですが、上の5・6年につながる大切な行事となっています。



PTA研修部による読み聞かせ

6月12日、授業参観の日に合わせて、PTA研修部による本の読み聞かせが昼休みに行われました。当日は、音楽室で、保護者の皆さんの絵本の読み聞かせや紙芝居がありました。子どもたちは、パンダの銭湯の話や鹿児島弁の力エルの絵本、「はぶらし、ちゃんと」の紙芝居の中の物語の世界へ引き込まれていました。15分程度の短い時間でしたが、子どもたちが物語の楽しさを味わう機会となりました。次は、9月と1月の授業参観に合わせて行われるようなので、今から楽しみです。（保護者の皆様、よろしくお願いします）



<7月>

- 7月 3日（金）全体PTA・学級PTA
- 8日（水）第2回学校運営協議会
- 10日（金）職員研修「スクールカウンセラーによるSOSの受け止め方」
- 14日（火）市教委訪問（午前）
- 17日（金）1学期終業式、5・6年学級レク（～18日）

<8月>

- 8月 1日（土）子ども会球技大会（17：30～）
- 10日（木）学校閉庁日（～17日）
- 21日（金）出校日
- 30日（日）愛校作業（6：30～8：30）



